



7月16日(金)「たった一つの命だから」

全国中学生高校生作文コンテスト 令和元年度優秀作品

小学校6年生のとき、友だちに命を助けてもらいました。登下校中走りだしてしまい、トラックにひかれかけた私を友だちが引き止めてくれたのです。もし命がなくなっていたら…。どれだけ家族や友人が悲しむだろう。命の大切さを学ぶ授業のあと、息子を交通事故で亡くした方の手記を見て、その痛みを想像することができました。今社会問題になっている自殺。未成年の自殺は過去最高だという新聞記事を読みました。どんなことがあろうと簡単に命を捨てることは絶対にしてはいけません。悲しいこと、つらいこともあります。友だちのおしゃべりや毎日のご飯がおいしいこと、何気ない日々がとても幸せなのだ気が付きました。生きているだけで、きっと誰かを幸せにしていることも…。私は、自分のことを愛し、大切に思っている家族や友達のためにも、一度きりの人生を輝きながら生きていきたいです。

みんなの感想

1年生

- 私が事故でこの世に存在していなかったら、家族のみんなや友だちが自分を責め、苦しんでいたかもしれません。たった1つの命の人生を大切にしたいです。
- 「死にたい」などと軽く口にしてしまう世の中だけど、本当に死んでしまうと後戻りもできないし、悲しむ人がたくさんいるというのを感じました。私たちは生きて生活できていることが幸せなんだと思いました。
- 苦しくなって、生きるのがつらくなるのは、人間だから、それぞれの思いがあるから仕方がないけれど、しっかり生きることが大切ということを知りました。
- 自分が死んでも誰も悲しまない。私もそう思ったことがあるけど、家族が悲しんでしまうことを考えると、このたった1つの命を大切にしようと思った。
- すごく簡単に「死」という言葉を使っていた気がします。例えば、ゲーム内で、遊び半分で…。でもそんなに軽々しく使う言葉ではないと改めて思いました。
- 命は大切で、だれにでも自分が死んだら悲しむ人がいることがわかった。また、一度きりの人生を大切に、毎日を頑張って生きようと思った。

2年生

- つらいことをずっとため込んでしまうと心もやんでしまうから、吐き出すことも大事なんだと思いました。ちょっとした幸せをいきがいにしていこうと思いました。
- 救ってくれた友だちに感謝。「生きたくても生きられなかった」人の分まで頑張って生きています。もしつらいことがあっても命を落とすことだけはしないようにしたい。
- 私はこの作文を読んで、もしも家族・友達・自分の命がなかったらと想像してみました。そして私は、今の私が明るい性格でいられるのは周りの人たちのおかげだと思いました。改めて、必要じゃない命は存在しないんだなと思いました。
- 私は命に関する事故は経験したことがないけど、あいさうになったことは何度かあります。そのときは「危なかった」だけで終わるけど、実際そこで事故にあっていたらと思うとぞっとします。自分のためだけでなく、家族や周りの人のためにも自分の命を大切にしようと思いました。
- 命は1つしかないのだから、自分の命は自分で守るということをしていきたいです。それと自分だけでなく、他の人が危ないことをしていたら注意していきたいです。
- 生きたくても生きられなかった人もいて、簡単に生きることをあきらめてしまうと、だれか1人でも悲しい思いにになってしまうので、命を大切にしないといけないなと思いました。

3年生

- 自分が生きているだけで誰かを幸せにできるという言葉がとても勇気づける言葉だなと思いました。命の大切さを理解して、自殺する人がいない、そんな社会を作れる一員になっていきたいなと思いました。
- 命は1つしかなくて、その命は自分で守らなくてはならないということが改めてわかりました。たった1つの命を大事にし、私を大切に思ってくれている家族にも感謝して日々生活していきたいです。
- 私はこの話を聞き、友だちが声をかけてくれなかったらこの人は亡くなってしまっていたかもしれないし、命は1つしかないから本当に大切にしなければならぬと思いました。子供が亡くなると親がとても悲しむということはこの話を通して改めてわかったし、自分の親からもよく言われることなので、自分の命を大切にしながらこれからも生きていきたいです。
- 自殺をする人は、その人自身の人生が最悪で苦しいのかもしれない。だけど、「生きるのをやめる」人とは違い、「生きたくても生きられない人」もいるってことをわかっておかななくてはならないんだと思いました。
- 簡単に命を失ってはいけないと思いました。これからも命を大切にしていきたいです。
- 小さいころ、道路に飛び出しそうになって、母がすごく怒ってくれたことがあります。そのときは、ただ怖さでいっぱいだったけど、この作文を読んでもっともっと感謝しようと思いました。

きりとり

この通信をご覧になったの感想などを気軽にお書き下さい。返信欄は切り取ってお子様を通じて担任まで提出して下さい。ご協力お願いいたします。